

様式第2号(第6条関係)

協働事業に関する企画書

団体名 NPO法人ユーアイネット柏原

1 事業名	「城山砦跡」遺跡の整備・管理と有効活用プロジェクト
2 事業の詳細	①遺跡の定期的清掃と美観保全 (市有地の本郭部分) ☆年間7回の環境保全見回り ☆年間5回の下草刈りと低木の剪定 ☆廃棄物の処理(大きなものは市に通報、撤去依頼) ②遺跡の概要案内立て看板の設置(遺跡内に3ヶ所) ③砦の見晴台部分の木の伐採(市に依頼) ④地元中学校「総合学習」への支援
3 実施体制	NPO法人ユーアイネット柏原の生活支援事業部門のスタッフを中心として、プロジェクトチームを結成する。柏原地区センターや公民館活動の有志に呼びかけてプロジェクト応援隊を結成して、物心両面の支援を仰ぐ。将来的には市及び商工会等との緊密な連携体制を構築し持続可能な組織と仕組みを創出する。
4 役割分担	【提案団体の役割】 ①遺跡の清掃・整備と管理 ②関係団体との連絡・調整 ③事業遂行に係る必要経費の見積りと実行
	【市の役割】 ①必要経費の支援 ②史跡の整備・管理状況の監督 ③市のホームページに史跡の魅力を掲載、また、宣伝用パンフレットを作成して、市の商業の隆盛とまちの活性化に資する
5 協働の効果	「人」と「地域」と「行政」とが連携して、郷土愛と支え合いの精神を醸成することが叶う。と同時に、住民のまちづくりの意識と自信をを高めることにもつながり、その結果、地域問題や課題解決力の強化になる。
6 事業のアピールポイント	①市の歴史的史跡を活用してまち(市)の活性化を！ ②行政と地域住民のまちづくり協同模範事例！ ③住みやすく誇りの持てる地域づくり ④郷土意識を育てよう！ ⑤狭山市を全国規模でPRして、観光客を誘致しよう！ (旧来の狭山茶と七夕以外に、城山砦遺跡や七曲り井戸遺跡、智光山公園や稲荷山公園等、観光要素は多々あり)